

令和元年度「知的財産政策」レポート課題

●次の問1～問5の中から2つを選択して論じなさい。

【問1】知的財産政策の現状と課題について、「イノベーション（生命・遺伝子、医療・医薬品）と知的財産権」及び／又は「情報社会と知的財産権」の観点から論じなさい。なお、関連する事例についても論及すること。

【問2】知的財産政策の現状と課題について、「秘密情報管理」及び「安全保障」の観点から論じなさい。なお、関連する事例についても論及すること。

【問3】知的財産政策の現状と課題について、「文化政策」及び「地域政策」の観点から論じなさい。なお、関連する事例についても論及すること。

【問4】知的財産政策の国際的な課題について論じなさい。なお、国際機関（国際連合）による具体的な取組み事例についても論及すること。

【問5】知的財産政策に関する最近のニュースを一つ選択して内容を説明し、コモンズ・アンチコモンズの観点から考察しなさい。

※参考文献

G.Hardin “The Tragedy of the Commons” Science, vol.162, 1968, p.1243-1248

M.Heller and R.Eisenberg “Can Patent Deter Innovation? The Anticommons in Biomedical Research” Science, vol.280, 1998, p.698-701

（レポート形式）

レポートは、最初に氏名、学籍番号を記載すること。書式については、A4用紙（縦）に40字（縦）×40字（横）の横書きで作成し、選択した2つの問題の解答を併せて8000字以内にまとめること。ワープロ可。

（レポート提出期限）

令和元年8月5日（月）午後5時

（提出先）

公共政策大学院係（国際学術総合研究棟13階）：レポートボックス

※やむを得ない理由がある人は、レポートの電子データを添付ファイルに添付して、提出期限までに、加藤（浩）先生宛に電子メールで直接、送付することが可能。ただし、電子メールに必ずその理由を記載すること。送り先は、以下のとおり。

katou.hiroshi@nihon-u.ac.jp